

マンガ&あらすじ
でつかむ!

感染症に対し人間はどう行動すべきか

7月5日(日)発刊

60分でわかる
カミュの「ペスト」

株式会社あさ出版(代表取締役:佐藤和夫、所在地:東京都豊島区)は、大竹 稽 著『マンガ&あらすじでつかむ! 60分でわかる カミュの「ペスト」』を2020年7月5日(水)に刊行いたします。

“超長編” “超難解” カミュの『ペスト』が簡単にわかる

感染症との闘いと不条理を描いたフランスのノーベル文学賞作家アルベール・カミュの代表作『ペスト』。日本語訳文庫本にして450ページ以上にもなる超長編かつ超難解といわれるこの作品を60分で理解できるよう解説したのが本書です。マンガ、あらすじ、著者の考察の組み合わせで、ストーリー全体、代表的なシーンを短い時間で理解することができます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、書店からの注文が殺到する事態に発展している『ペスト』。興味はあるけど時間が無くてなかなか長編小説を読む時間がない人にもお勧めです。

マンガ&あらすじでつかむ!

書籍名: 60分でわかる カミュの「ペスト」

刊行日: 2020年7月5日(日) 価格: 1,200円(税別)

著者名: 大竹 稽 (著), 羽鳥まめ (イラスト) ページ数: 216ページ

ISBN : 978-4-86667-221-2

【目次】

1. マンガでつかむ『ペスト』

2. あらすじでつかむ『ペスト』

解説 優しさの自覚と、自由な選択

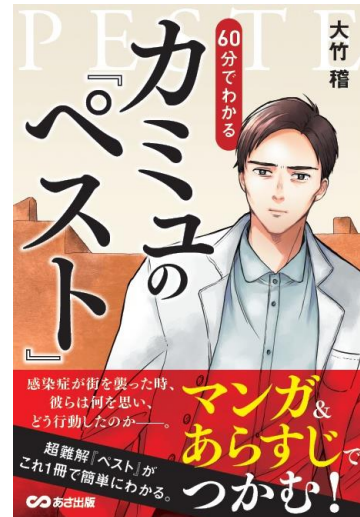
【著者プロフィール】 大竹 稽(おおたけ・けい)



教育者、哲学者。思考塾(横浜市)塾長。

1970年愛知県生まれ。1989年名古屋大学医学部入学・退学。1990年慶應義塾大学医学部入学・退学。1991年東京大学理科三類入学・退学。2007年学習院大学フランス語圏文化学科入学・首席卒業。2011年東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻修士課程入学・修士課程修了(学術修士)、フランス思想を研究。その後、博士後期課程入学、カミュ、サルトル、バタイユら実存の思想家、バルトやデリダらの構造主義者、そしてモンテーニュやパスカルらのモラリストを研究(その後、中退)。

博士課程退学後は建長寺・妙心寺などの禅僧と共に「お寺での哲学教室」や「お寺での作文教室」を開いている。専門分野は哲学、教育、禅(哲学と仏教(東西の思想)の融合 共悦・共楽・共生の思想家)。編著書『超訳モンテーニュ 中庸の教え』『賢者の智慧の書』(どちらもディスカヴァー・トゥエンティワン)など多数。



マンガ、人物相関図、解説で分かりやすくお伝え

『ペスト』のストーリーをより効率的に追えるように、マンガ、登場人物たちの相関図を掲載しています。

また、医学、フランス文学、共に精通している著者が、あらすじに加え、登場人物のセリフから読み取れる心の動きや行動も解説していることから、ペストの世界を分かりやすく伝える一冊となっています。

